

## (食材提供団体用 記載例)

「様式2号」

番 号 (申請団体内で番号がない  
年 月 日 場合は記載不要)  
(提出日を記載してください)

農林水産省農産局長 殿

(食材提供団体名及び代表者名を記載)

〇〇〇〇法人〇〇〇〇〇  
役職 〇〇 〇〇

### 無償交付に〇を付けてください

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米交付申請書  
(無償交付・有償交付)

学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第7の1の(1)の規定に基づき、学校等並びに食事提供団体及び食材提供団体における政府備蓄米を使用したいので、下記のとおり交付申請します。

また、別紙2の「政府備蓄米交付申請及び使用報告に係る個人情報の取扱いについて」に同意するとともに、(注1)政府備蓄米の交付を受けた場合は、これを転売し、又は貸し付けないこと、農林水産省農産局長の指示又は承認がない限りこれを学校等・食事提供団体・食材提供団体におけるそれぞれの用途以外に使用しないこと、及び要領のその他の規定を遵守することを誓約します。

記

1 交付申請数量 (例) 精米450キログラム

2 添付書類

(1) 無償交付申請

①用途 (様式2号一別紙1)

②学校等・食事提供団体・食材提供団体における備蓄制度の理解促進を図るための項目（「わが国の主食である米の安定供給の重要性」「米穀の備蓄制度の内容」「学校給食用等並びに食事提供団体及び食材提供団体における食育用として使用する米穀に政府備蓄米が使用されていること」「低温保管等により政府備蓄米が高品質に保たれていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等）、具体的方法及びその使用計画

③学校等における食育用として使用する場合には、当該学校等において、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式2号一別紙2）

④食事提供団体における食育用として使用する場合には、当該食事提供団体において、食育の取組として、食事の提供を行う場所で、こどもにごはん食の魅力

※申請可能数量は、30kgの倍数の数量  
(上限は450kg)

※玄米か精米のどちらかでのみ申請可能  
(「玄米〇kgと精米〇kg」など、精米、玄米両方の申請は不可)

などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式2号－別紙4－①）

- ⑤食材提供団体における食育用として使用する場合には、当該食材提供団体において、食材の提供を直接受ける子育て家庭に対して、家庭内でこどもにごはん食の魅力などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が配付する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式2号－別紙4－②）
- ⑥学校等給食用として使用しようとする場合には、都道府県又は市区町村の教育委員会、都道府県若しくは市区町村の所管部署、国立大学法人、学校法人等（以下「教育委員会等」と総称する。）が、当該申請校について、当該年度における米飯給食実施回数を前年度（前回の交付年度における米飯給食実施回数が前年度のそれを上回っている場合は、前者の実施回数）よりも増加させる見込みであり、かつ、当該申請校における交付申請数量が増加させる米飯給食の実施回数分の米穀使用量の全量以下であることについてあらかじめ確認を行った書類（様式2号－別紙5）
- ⑦調理実習等学習教材用、試食会用として使用しようとする場合には、当該交付申請校において、調理実習等学習教材用は米飯に対する理解の増進を図ることを目的に使用し、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることについて教育委員会等が、あらかじめ確認を行った書類（様式2号－別紙6）

## （2）有償交付申請

- ①申請数量根拠（様式2号－別紙3）
- ②学校等ごとの備蓄制度の理解促進を図るための項目（「学校給食等用として使用する米粉パン等に政府備蓄米が使用されていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等）、具体的方法及びその使用計画
- ③教育委員会等が、当該申請校について、交付年度の前年度に、交付申請数量が要領第4の1の(1)に基づき政府備蓄米の交付を受け、かつ、それを原材料として製造される米粉パン等を学校給食用として使用した実績があり、交付申請数量が無償交付を受けた数量の範囲内であることについてあらかじめ確認を行った書類（様式2号－別紙7）

- （注） 1. 食事提供団体及び食材提供団体にあつては、下線部分を記載する。  
2. 地方自治法第252条17の2に規定する特例を受けている市町村にあつては、その特例を受ける条例の写しを併せて添付する。

## 食材提供団体政府備蓄米使用計画書

### 1. 食材提供団体に関する事項

①団体の名称及び団体の長の氏名 ※「様式 2 号」の申請者名と同じ名称を記入して下さい。	団体の名称  ○○○○法人○○○○○	これまでの交付決定の有・無	有 <input checked="" type="radio"/> 無
	団体の長の氏名  ○○ ○○	申請団体番号 ( )	
②団体の所在地等	〒 ○○○-○○○ 住所： ○○県○○市○丁目○番○号 建物名  TEL： ○○○-○○○-○○○		
③配送先住所（宛名、住所、電話番号）  ※交付決定後は変更できません。	<input type="checkbox"/> 同上（②と同じ） 宛名： 〒 住所： TEL：		
<b>「② 団体の所在地等に配送を希望する場合は、「<input type="checkbox"/> 同上（②と同じ）」にチェック✓を入れてください。 団体の所在地等以外への配送を希望する場合は、記載してください。</b>			
④交付要領第 7 の 1 の（4）又は（5）に基づき申請を行う場合のみ記入してください。	活動する地域名： ※交付要領第 7 の 1 の（4）に基づき、活動する地域ごとに申請を行う場合のみ記載してください。 ※交付要領第 7 の 1 の（5）に基づき申請を行う場合のみ記載してください。 交付要領第 7 の 1 の（5）に基づき申請を行う理由：		
⑤団体種別 ※いずれか一つに✓を入れてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 公益法人（公益社団法人又は公益財団法人） <input type="checkbox"/> NPO 法人（特定非営利活動法人） <input type="checkbox"/> 一般法人（一般社団法人又は一般財団法人） <input type="checkbox"/> その他の法人（ボランティア団体等非営利かつ公益に資する活動を行う法人） <input type="checkbox"/> 任意団体		
⑥事務担当者の連絡先 ※交付決定や配送の連絡を行うため、問い合わせ可能な連絡先を記入して下さい。	事務担当者名： ○○ □ □ TEL： ○○○-○○○-○○○ メールアドレス： ○○○_○○@△△.××.jp		

（注） 1. 「③配送先住所」の欄については、「②団体の所在地等」に記載した住所と異なる場合に記入してください。

2. 申請団体番号の欄については、これまでに政府備蓄米の交付を受けた際の様式 3 号「政府備蓄米交付決定書」に記載がある場合、転記してください。

3. 既に政府備蓄米の無償交付を受けている場合、当該政府備蓄米が全て使用され、その報告内容が適正であることが確認される必要があります。また、交付された政府備蓄米の使用が終了してから 1 年以上報告が行われなかった場合は、新規の交付申請を受け付けることができない場合があります。

2. 公的機関及び他団体等との関わり

<p>① 公的機関からの支援、連携等の内容 (国、都道府県、市町村やその出先機関、関連施設、公立学校、公立病院等)</p> <p>※該当する箇所に✓を入れてください。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">記載された市町村等に必要に応じて活動状況の照会を行います。</div>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 食材提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。 (例：開催周知、食材調達、人材確保など)</p> <p><input type="checkbox"/> 市町村等のこども食堂ネットワークに加入している又はこども食堂マップ等に記載されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している。(申請時現在、すでに受託している事業の名称を記載してください。)</p> <p>事業名：  <span style="font-size: 2em;">{</span> <b>令和6年度〇〇市子育て家庭〇〇支援事業</b> <span style="font-size: 2em;">}</span></p> <p><input type="checkbox"/> その他(内容を具体的に記載)</p> <span style="font-size: 2em;">{</span> <span style="font-size: 2em;">}</span> <p>※上記に記載した関わりのある公的機関(市区町村等)の名称、担当部署名、連絡先  <b>(例)〇〇市役所 〇〇支援課〇〇係 電話番号〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</b></p>
<p>② その他団体からの支援、連携等の内容 (社会福祉法人、支援団体、民間企業等)</p> <p>※該当する箇所に✓を入れてください。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 食材提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。(例：開催周知、食材調達、人材確保など)</p> <p><input type="checkbox"/> 社会福祉協議会や支援団体のこども食堂ネットワークに加入している、又はこども食堂マップに記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している。(申請時現在、既に実施している事業の名称を記載してください)</p> <p>事業名：  <span style="font-size: 2em;">{</span> <span style="font-size: 2em;">}</span></p> <p><input type="checkbox"/> その他(内容を具体的に記載)</p> <span style="font-size: 2em;">{</span> <span style="font-size: 2em;">}</span> <p>※上記に記載した関わりのある他団体の名称、担当係名、連絡先  <b>(例)〇〇県フードバンクネットワーク 〇〇〇 電話〇〇〇-〇〇〇〇          〇〇市社会福祉協議会 〇〇担当</b></p>

3. 食材提供団体において政府備蓄米を使用し、食材提供を行う際の計画を作成してください。

① 1 回に配付するこども 1 人分の数量 (kg/人・回)  (参考) ・こども 1 人の 1 食当たりの精米数量 (65~110 g)	② 配付 1 回当たりのこどもの人数 (人/回)	③ 配付回数 (回)	④ 申請数量 (①×②×③) (kg)  (注) 申請数量は 30 kg (配送単位) の倍数とし、上限は 450 kg とする。
2 kg	45 人	5 回	精米 <b>450</b> kg 玄米 kg

⑤ 配付場所・期間及び提供先となるこどもの人数の根拠

1 食材配付場所及びその所在地：  
 (例 ○○公民館 ○○県○○市○○町○○番地 建物名) ※複数の場合は全て記載してください。  
**○○市○○センター ○○県○○市○○町○○番地 各子育て家庭に直接配送する。**

2 配付期間：  
 (例 ○年○月～○月) **令和6年5月～9月**

3 配付先となるこどもの人数の根拠：  
 (配布対象：こども 0～18 歳) 子育て世帯 **30** 軒のこども **45** 人  
 (例 ○○地区の子育て世帯△△世帯のこども□□人)

配布する「1 回当たりの配付人数」を記載してください。

- (注) 1. ①の欄はこども 1 人当たり 5 kg 以下としてください。  
 2. ②の欄は、政府備蓄米を配付予定のこどもの人数を記入してください。  
 3. ③の欄は、本交付申請により交付される政府備蓄米を使用して、子育て家庭に配付する回数を記入してください。  
 4. 交付要領第 4 の 1 の (5) のイの農産局長が特に認める場合にあっては、予定している配布方法とその配布方法により政府備蓄米以外の食材も同様に配布されていることを⑤の欄に具体的に記載してください。  
 5. 交付要領第 7 の 1 の (5) に基づき、申請を行う場合は、①から⑤までの記載欄を追加して、実際の配布方法にあわせて記載してください。

4. 添付資料として、以下の(1)から(3)までの資料を必ず提出して下さい。

<p>(1) 団体の体制が分かるもの</p>	<p>スタッフ名簿</p>	<p>食材提供を行うスタッフの役割・氏名が分かるものを提出して下さい。          なお、本要領第7の1の(4)に基づき、申請を行う場合、申請する地域のスタッフの役割・氏名が分かるもの、第7の1の(5)に基づき申請を行う場合、実際に配布する全てのスタッフの役割・氏名が分かるものを提出してください。</p>
<p>(2) 活動の状況が分かるもの</p>	<p>① 食材保管場所の写真</p>	<p>交付を受けた政府備蓄米を保管する全ての場所の写真を提出してください。          申請数量の保管が可能か、また保管される環境が分かるよう、部屋全体を写してください。</p>
	<p>② 子育て家庭への食材配布開催の情報案内</p>	<p>直近の食材配布の開催を周知しているチラシ、SNS、ホームページ、広報誌等開催の案内を提出してください。</p>
	<p>③ 食育の取組内容が分かるもの (ア及びイを添付)</p>	
		<p>ア ごはん食を推進することを目的としたチラシやパンフレット</p>
<p>(3) 誓約書</p>	<p>様式2号-別紙4-1-②</p>	<p>内容をよくご確認いただき、提出してください。なお、署名は不要です。</p>
	<p>(別添) 食材提供団体の食育用使用に係る自己申告書</p>	<p>申告事項をよく確認し、該当する箇所にチェックをして提出してください。</p>

5. 添付を省略する書類

下記に掲げる書類については、添付を省略できる場合に該当する場合は、添付を省略することが可能です。

添付を省略できる書類		添付を省略できる場合	省略 (省略する場合は、✓)	過去の交付年月日 また 申請団体番号
(1) 団体の体制が分かるもの スタッフ名簿		過去に本要領に基づく無償交付を受けたことがあり、内容に変更がない場合	<input type="checkbox"/>	年 月 日 ( )
(2) 活動の状況が分かるもの	① 子育て家庭への食材配付開催の情報案内	今年度、本要領に基づく無償交付を受け、その使用報告書が適正に報告されており、申請時にその内容に変更がない場合。	<input type="checkbox"/>	年 月 日 ( )
	② 食育の取組内容がわかるもの ア ごはん食を推進することを目的としたチラシやパンフレット イ 子育て家庭に配付する米と他の食材の写真			

(注) 過去の交付年月日は、直近で当該資料を添付し交付申請を行った際の交付年月日を記載してください。また、申請団体番号は、これまでに政府備蓄米の交付を受けた際の様式3号「政府備蓄米交付決定書」に記載がある場合、転記してください。

「様式 2 号－別紙 4－1－②」

**内容をよくご確認いただき、提出してください。  
(提出いただくことで、誓約されたこととなります。)  
署名は不要です。**

農林水産省農産局長 殿

### 誓約書

(食材提供団体における食育用)

私は、食材提供団体において使用するために無償交付を受けた政府備蓄米について、その全てを食育用として使用することとし、他の用途に使用しないこと並びに当該政府備蓄米を受領した日から 3 日以内に、当該政府備蓄米に問題がないことを確認し、かつ、当該政府備蓄米に問題があった場合には農林水産省及び受託事業体に連絡すること、加えて、別添の自己申告書の内容に相違ないことを誓約します。

また、貴職が学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号農林水産省総合食料局長通知）第 11 の 1 に基づく調査を行った場合又は同要領第 11 の 1 に基づく報告を求めた場合には、これに協力することを誓約します。

万一、この誓約書に反した場合には、同要領第 3 の 2 に基づき交付対象者から除外される可能性があること及び同要領第 10 の 3 に基づく措置が講じられる可能性があることに異存がないことを申し添えます。



内容をご確認いただき、現在行っている活動を踏まえ、該当する項目にチェック✓して提出してください。

(別添)

食材提供団体の食育用使用に係る自己申告書

申 告 事 項	チェック <input checked="" type="checkbox"/>
1. 子育て家庭に食材を提供する団体である。 (a) 国、都道府県、市区町村からの子育て家庭への支援活動に関する委託又は補助を受けている団体 (b) 都道府県、市区町村等と連携し、子育て家庭に関する情報を基に活動している団体 (c) 子育て家庭に直接、食事又は食材の提供を実施している団体	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
2. 子育て家庭に小分けした政府備蓄米と他の食材を併せて直接配付を行うことができる。	<input checked="" type="checkbox"/>
3. 食材を直接受けとる子育て家庭に対して、ごはん食の魅力などを伝える食育の取組を行うことができる。	<input checked="" type="checkbox"/>
4. 政府備蓄米について、食材提供団体における食育用以外の用途に使用しない。	<input checked="" type="checkbox"/>
5. 政府備蓄米について、これを転売又は貸し付けを行わない。	<input checked="" type="checkbox"/>
6. 政府備蓄米の取扱いにおいて、食育用以外の用途に使用するなど違反した場合、違反した数量に見合う徴収金及び加算金が徴収されることに異存がない。	<input checked="" type="checkbox"/>
7. 反社会的勢力及び反社会的勢力と密接な関係にあるものではない。	<input checked="" type="checkbox"/>
8. 食材提供団体の運営に関し、これまで法令等に違反する等の不正行為を行っていない。	<input checked="" type="checkbox"/>

「様式 8 - 3 号 - ②」

番 号  
年 月 日

農林水産省農産局長 殿

(食材提供団体名)

〇〇〇〇法人〇〇〇〇〇

代表者 〇〇 〇〇

### 食材提供団体における政府備蓄米使用報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた食材提供団体における政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量を食材提供団体における食育用として使用した（又は使用しなかつた）ことを報告します。

**※使用済の報告の場合は取消線を入れてください。**

### 記

**使用報告書の別添として資料を必ず添付の上、提出してください。**

#### 添付資料一覧

- 1 (別添) 月別使用報告書
- 2 写真 (政府備蓄米を、①小分けにしている作業の様子、②小分けにしたものを配付していること、③他の食材とセットで配付していること、④食育に取り組んでいることが分かるもの。なお、弁当を配付した場合は、弁当を配付していることが分かるもの。)
- 3 開催案内 (チラシ、SNS等の案内に用いたもので、開催した年月日等の記載があるもの)
- 4 食育に用いた資料 (使用した代表的なもの)

政府備蓄米以外の使用実績は記載しないでください。

(別添)

### 月別使用報告書(食材提供団体)

活動する地域単位で交付を受けた場合(注2)のみ記載

団体名 ○○○○法人○○○○○ (地域名: ) 交付数量 玄米・精米 450 kg 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日交付決定

	年間計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
配布したこどもの人数(人) (延べ人数)	225			45	45	45	45	45					
食材配付回数(回)	5			1	1	1	1	1					
政府備蓄米使用数量(kg)	450			90	90	90	90	90					
政府備蓄米を使用した弁当の 配布の有無	有・ <u>無</u>												
今回交付を受けた政府備蓄米 のうち、未使用数量(kg)	0	← 全ての年間計を必ず記載してください。											

(注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の玄米・精米の別、政府備蓄米の交付数量(kg)、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。

(注2) 表の上段の団体名については、本要領第7の1の(8)に基づき、活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、( )を付して活動する地域名等を記載してください。

(注3) 表中の食材配付回数の欄については、実際に子育て家庭に食材を配付した回数を記入してください。

(注4) 使用報告の内訳となる、交付された政府備蓄米の毎回の使用量や残量などが分かる資料は報告が完了するまで保存してください。

「様式 8 - 5 号」

番 号  
〇年〇月〇日

農林水産省農産局長 殿

〇〇〇〇 (団体名)  
代表者 〇〇 〇〇

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米未使用報告書  
(無償交付・有償交付)

学校給食用等政府備蓄米交付要領(平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知) 第 13 の 1 の規定に基づき、令和〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた政府備蓄米の交付について、下記のとおり使用しなかったことを報告します。

記

〇〇〇〇 (団体名) ( )  
※活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、( )  
内に活動する地域名等を記載してください。

1 実施計画が実施できなくなった理由

〇〇〇により、計画通り子ども食堂を開催できなかった。

2 全交付数量

〇kg

3 未使用交付数量

〇kg

4 未使用交付米穀の使用計画

〇年〇月から〇月まで、〇〇地域の小学生を対象に、〇〇において子ども食堂を開催し、全量使用予定。